

デイサービスからのお知らせ

3月

節分レクリエーション

鬼は外！ 福はうち！

先日、毎年恒例の節分レクリエーションを行いました。今年は三密防止の為、鬼の格好をした職員が皆さまの席を回って豆の代わりに玉を受けました。



皆様からは大きな声で「鬼は外、福は内」の掛け声があがり、時節柄か「コロナは外へ！！」等の掛け声も聞かれました。一刻も早い収束を皆さんと一緒に祈願したひとときでした。

新メニュー紹介



サバの味噌煮

ご家庭でも定番の料理。味噌が良く染みたやわらかい身が自慢です。ご飯がすすむおかずです。



ブロッコリーとかにかまのサラダ

かにかまが入る事で海鮮サラダ風に仕上げたアレンジメニューです。

新職員紹介



ぜんじ みちこ
善治 路子

利用者様が笑顔になれる様なケアを心掛けていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

今月のお湯

桃花小町の湯(予定)

ちょっと地域情報

コロナ禍でも
頑張っています

いきいき健康づくり

保健活動推進員の活動を紹介します！

体操教室 リズム&ストレッチ

保健活動推進員の独自の活動として地区センターの体育室で、体操教室を開催しています。一人では長続きしない体操も仲間と一緒にすれば、頑張れますね。仲間づくりにもなっています。

★第1月曜日

11:00~12:30

変更あるので注意

他にも体力測定など、地域に出向いて活動しています。



この日は会議室で活動しました。座ったままできるストレッチ等。



★第3木曜日
13:30~15:00
年間8回
実施月は要確認

ハッピー根岸推進委員会と共催で実施！

地域情報、募集しています！751-4801 坂井まで

ボランティアの皆様

いつも地域ケアプラザの事業にご理解ご協力くださり、ありがとうございます。今はコロナウィルス感染拡大予防のために、ボランティア活動をお休みいただいておりますが、収束した折にはお目にかかることを楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

ケアマネージャー通信「ご自宅での看取りを選択されたときに・・・」

慢性的な病気や癌の末期、老衰等、人生の終末期において、ご本人から病院での積極的治療は望まず、「住み慣れた自宅で療養していきたい、家族に見守られながら人生を終えたい」と意思表示があったとき、ご家族がご自宅での看取りを覚悟されるまでには、大きな不安や心配があるのではないのでしょうか。それらは大きく言うと、在宅療養・看取りでしっかりとしたサポートが受けられるだろうか？ 十分な介護が出来るだろうか？ ということではないのでしょうか。

医療や介護保険サービス等を利用する事で、以下のようなサポートを受ける事が出来ます。

まず、医療面では、**医師が定期的に自宅に来て診療をしてくれる**サービスがあります。合わせて、**訪問看護師**が病状確認を行い、医師と連携を取り、心身のケアを行い、何かあれば24時間の相談や対応をお願いする事も出来ます。介護面では日中・夜間を問わず、**ヘルパー**が訪問し、オムツの交換やお身体を拭くと言った身体的なケアを行ったり、浴槽自体を持ち込んで寝た状態のまま、入浴する事ができる**訪問入浴**、ご本人の身体に負担のないように電動モーターが付いた**ベッドや各種のエアーマットレス、テーブルなどの付属品をレンタル**する等のサービスもあります。**私たちケアマネージャーはご本人とご家族に関わる医療・介護サービス事業者が一つのチームとなって連携できるように中心となって調整をしていき、その方の最期が、苦痛なく穏やかに、その方が「いい人生だった」と思えるように支援するとともに、ご家族が看取りをしていく中での様々な不安を軽減できるように心がけて関わらせて頂いております。**

横浜市根岸地域ケアプラザへのご意見、ご要望、お気づきの事、改善して欲しい事などお伝えください。館内設置のご意見箱またはQRコードをご利用下さい。

